



平成27年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年3月16日

上場会社名 正栄食品工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8079 URL http://www.shoeifoods.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)本多市郎  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)藤雄博周 (TEL)03(3253)1211  
 四期報告書提出予定日 平成27年3月17日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年10月期第1四半期の連結業績(平成26年11月1日~平成27年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年10月期第1四半期	27,606	8.4	694	△10.7	869	△4.2	952	62.0
26年10月期第1四半期	25,463	14.3	777	△11.6	907	△11.8	587	△18.6

(注) 包括利益 27年10月期第1四半期 2,088百万円(70.1%) 26年10月期第1四半期 1,227百万円(80.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年10月期第1四半期	48.96	—
26年10月期第1四半期	30.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年10月期第1四半期	73,337	32,312	43.2
26年10月期	59,269	30,304	50.0

(参考) 自己資本 27年10月期第1四半期 31,650百万円 26年10月期 29,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年10月期	—	8.50	—	8.50	17.00
27年10月期	—	—	—	—	—
27年10月期(予想)	—	8.50	—	8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年10月期の連結業績予想(平成26年11月1日~平成27年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,500	3.2	1,700	△2.1	1,800	△0.6	1,400	26.7	71.98
通期	101,000	2.8	2,600	3.7	2,850	3.9	2,000	19.2	102.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年10月期1Q	21,159,914株	26年10月期	21,159,914株
27年10月期1Q	1,709,025株	26年10月期	1,709,025株
27年10月期1Q	19,450,889株	26年10月期1Q	19,451,203株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀による金融緩和政策を背景に企業収益等に改善の兆しがみられたものの、消費税増税の影響により個人消費が伸び悩み、景気は緩やかな回復基調に推移しました。

食品業界におきましては、国内の雇用情勢および所得環境に改善が見られるものの、円安・原材料価格高騰による商品値上げ等、家計への負担増や生活防衛の高まりから、消費者の節約志向は続いており、厳しい事業環境下に推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、国内需要を賄えない状況にある粉乳・バター等の原料乳製品については、海外乳製品の調達ルート並びに輸入実績の拡大と、乳調整品の提案営業を推し進め、また、アーモンドやクルミなど、世界的な健康志向の高まりにあるナッツ類は、米国をはじめ世界各国での購買力強化に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比8.4%増の276億6百万円となりました。

利益面では、急激な円安と農産物価格の上昇に加え、情報システムにおける移行関連費用の発生から、営業利益は、前年同四半期比10.7%減の6億94百万円、経常利益は、前年同四半期比4.2%減の8億69百万円となりました。四半期純利益は、SHOEI FOODS(U.S.A.), INC.での火災事故に伴う保険差益の計上により、前年同四半期比62.0%増の9億52百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	日本	米国	中国	計		
売上高	23,887	6,718	2,469	33,074	△5,468	27,606
セグメント利益	852	196	1	1,050	△356	694

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

1 日本

国内の売上高は、輸入乳製品の伸長や、乾果実、ナッツ類の価格上昇等から、前年同四半期比7.4%増の238億87百万円となりました。セグメント利益は、輸入仕入コストの増加による利益率の低下や、物流費および管理費の増加もあり、前年同四半期比2.1%減の8億52百万円となりました。

2 米国

当地域の売上高は、各種農産物の価格上昇や日本向け輸出が堅調であったことから、前年同四半期比7.8%増の67億18百万円となりました。セグメント利益は、クルミ事業等の収益率が向上したことから、前年同四半期比52.0%増の1億96百万円となりました。

3 中国

当地域の売上高は、製菓用原材料やナッツ・シード類の販売が増加したことから、前年同四半期比11.7%増の24億69百万円となりました。セグメント利益は、販売拠点拡充に伴う管理費の増加等から、前年同四半期比87.2%減の1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ140億68百万円増加し、733億37百万円となりました。その主な要因は、流動資産については、「現金及び預金」が19億77百万円、「受取手形及び売掛金」が31億28百万円、「商品及び製品」が18億78百万円、「原材料及び貯蔵品」が49億20百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ128億51百万円増加し、533億85百万円となりました。固定資産は、有形固定資産が7億96百万円、無形固定資産が24百万円、投資その他の資産が3億95百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ12億16百万円増加し、199億51百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ120億60百万円増加し、410億24百万円となりました。その主な要因は、流動負債については、「未払法人税等」が4億14百万円、「賞与引当金」が3億83百万円それぞれ減少したものの、「支払手形及び買掛金」が72億24百万円、「短期借入金」が51億42百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ119億29百万円増加し、381億49百万円となりました。固定負債は、「長期借入金」が1億55百万円減少したものの、繰延税金負債が2億77百万円増加したことから、前連結会計年度末に比べ1億30百万円増加し、28億75百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ20億8百万円増加し、323億12百万円となりました。その主な要因は、「利益剰余金」が8億72百万円、「その他の包括利益累計額」が11億39百万円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月期の連結業績予想は、平成26年12月15日に公表いたしました内容から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第1四半期連結累計期間において、香港正栄国際貿易有限公司を連結の範囲に含めております。

(四半期連結損益計算書関係)

保険差益

米国会計基準を適用している連結子会社であるSHOEI FOODS(U. S. A.), INC. の工場において、平成26年5月31日に発生した火災に係る保険金受領額1,232,040千円から、焼失したたな卸資産および固定資産の帳簿価額726,465千円を控除した金額を計上しています。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,490,876	7,468,558
受取手形及び売掛金	18,252,148	21,381,116
商品及び製品	12,489,214	14,367,643
仕掛品	724,568	1,948,190
原材料及び貯蔵品	1,390,165	6,310,528
繰延税金資産	397,024	247,314
その他	1,796,530	1,671,529
貸倒引当金	△6,266	△8,994
流動資産合計	40,534,262	53,385,887
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,525,642	7,597,306
機械装置及び運搬具(純額)	3,788,019	3,921,933
工具、器具及び備品(純額)	274,127	283,434
土地	2,324,707	2,353,951
リース資産(純額)	273,781	266,219
建設仮勘定	925,895	1,479,247
その他(純額)	78,450	85,134
有形固定資産合計	15,190,623	15,987,227
無形固定資産		
ソフトウェア	10,723	22,075
その他	164,063	176,925
無形固定資産合計	174,787	199,001
投資その他の資産		
投資有価証券	2,576,535	3,057,495
繰延税金資産	53,695	34,983
その他	788,104	721,790
貸倒引当金	△48,629	△48,629
投資その他の資産合計	3,369,705	3,765,640
固定資産合計	18,735,117	19,951,869
資産合計	59,269,379	73,337,757

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,827,942	17,052,410
短期借入金	11,958,649	17,101,105
1年内返済予定の長期借入金	621,400	621,400
未払法人税等	580,214	166,160
賞与引当金	695,450	311,790
役員賞与引当金	39,200	18,400
その他	2,496,696	2,877,736
流動負債合計	26,219,554	38,149,002
固定負債		
長期借入金	1,427,650	1,272,300
退職給付に係る負債	354,811	356,851
役員退職慰労引当金	228,485	236,766
繰延税金負債	431,030	708,137
その他	303,110	301,891
固定負債合計	2,745,088	2,875,946
負債合計	28,964,642	41,024,949
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,379,736	3,379,736
資本剰余金	3,042,770	3,042,770
利益剰余金	22,415,374	23,287,480
自己株式	△1,300,567	△1,300,567
株主資本合計	27,537,313	28,409,419
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	859,678	1,187,986
繰延ヘッジ損益	229,483	277,201
為替換算調整勘定	1,013,021	1,776,303
その他の包括利益累計額合計	2,102,184	3,241,491
少数株主持分	665,239	661,897
純資産合計	30,304,737	32,312,808
負債純資産合計	59,269,379	73,337,757

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)
売上高	25,463,897	27,606,452
売上原価	22,213,053	24,162,383
売上総利益	3,250,843	3,444,068
販売費及び一般管理費	2,473,427	2,749,538
営業利益	777,415	694,530
営業外収益		
受取利息	1,869	7,995
受取配当金	12,062	12,907
為替差益	109,557	110,811
持分法による投資利益	10,100	7,046
受取保険金	-	4,584
その他	37,966	74,574
営業外収益合計	171,556	217,920
営業外費用		
支払利息	33,721	35,414
その他	7,769	7,359
営業外費用合計	41,491	42,773
経常利益	907,480	869,677
特別利益		
固定資産売却益	956	414
保険差益	-	505,575
特別利益合計	956	505,989
特別損失		
固定資産除却損	5,993	3,564
その他	424	37
特別損失合計	6,418	3,601
税金等調整前四半期純利益	902,018	1,372,066
法人税、住民税及び事業税	207,088	132,854
法人税等調整額	113,863	292,775
法人税等合計	320,951	425,629
少数株主損益調整前四半期純利益	581,067	946,437
少数株主損失(△)	△6,806	△5,967
四半期純利益	587,874	952,404

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	581,067	946,437
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98,948	330,933
繰延ヘッジ損益	△50,097	47,717
為替換算調整勘定	597,826	763,282
その他の包括利益合計	646,677	1,141,932
四半期包括利益	1,227,744	2,088,369
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,233,887	2,091,711
少数株主に係る四半期包括利益	△6,143	△3,341

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年11月1日至平成26年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,785,217	2,651,452	1,027,226	25,463,897	—	25,463,897
セグメント間の 内部売上高又は振替高	454,105	3,577,700	1,183,118	5,214,924	△5,214,924	—
計	22,239,323	6,229,152	2,210,345	30,678,821	△5,214,924	25,463,897
セグメント利益	870,208	129,519	12,243	1,011,972	△234,556	777,415

- (注) 1. セグメント利益の調整額△234,556千円には、セグメント間消去△24,378千円、全社費用△210,177千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年11月1日至平成27年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,867,247	2,306,085	1,433,119	27,606,452	—	27,606,452
セグメント間の 内部売上高又は振替高	20,282	4,411,954	1,036,206	5,468,443	△5,468,443	—
計	23,887,529	6,718,039	2,469,326	33,074,896	△5,468,443	27,606,452
セグメント利益	852,176	196,923	1,562	1,050,663	△356,132	694,530

- (注) 1. セグメント利益の調整額△356,132千円には、セグメント間消去△9,598千円、全社費用△346,534千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。